



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月4日

上場取引所 東

上場会社名 三洋化成工業株式会社

コード番号 4471 URL <https://www.sanyo-chemical.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 孝夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員事務本部長 (氏名) 山本 眞也 TEL 075-541-6153

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	117,728	△4.4	8,717	△14.5	9,208	△25.6	5,919	△35.3
2019年3月期第3四半期	123,194	1.8	10,196	8.3	12,371	10.7	9,148	18.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 5,320百万円 (△20.9%) 2019年3月期第3四半期 6,726百万円 (△45.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	268.52	—
2019年3月期第3四半期	414.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	186,783	135,142	70.5	5,975.18
2019年3月期	193,630	132,623	66.8	5,868.58

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 131,722百万円 2019年3月期 129,371百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	60.00	—	65.00	125.00
2020年3月期	—	70.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,000	△1.0	12,500	△3.2	13,000	△14.5	8,500	59.0	385.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	23,534,752株	2019年3月期	23,534,752株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,489,738株	2019年3月期	1,489,963株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	22,044,923株	2019年3月期3Q	22,045,587株

(注) 取締役等を受益者とする信託が保有する当社の株式は期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	13
四半期ごとの業績推移	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費は緩やかな回復基調にあるものの、中国経済の減速により輸出が低迷するなど足踏み状態にあります。一方、世界経済は、米中貿易摩擦が激化する懸念は薄れつつあるものの、依然として实体经济面への影響が続くことが危惧されるなど不透明な状況にあります。

化学業界におきましては、原料価格は中東情勢の緊迫化などにより不安定となり、為替相場は米国金融政策の緩和への転換などにより円高傾向となるなど、事業環境は予断を許さない状況にあります。

このような環境下における当第3四半期連結累計期間の売上高は、販売量の減少などにより、1,177億2千8百万円(前年同期比4.4%減)となりました。利益面では、売上高の減少などにより、営業利益は87億1千7百万円(前年同期比14.5%減)、経常利益は為替差損や持分法投資利益の減少などにより92億8百万円(前年同期比25.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は59億1千9百万円(前年同期比35.3%減)となりました。

① 全体の状況

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減		前連結会計年度
			(金額)	(伸び率)	
売上高	123,194	117,728	△5,466	△4.4%	161,599
営業利益	10,196	8,717	△1,479	△14.5%	12,919
経常利益	12,371	9,208	△3,163	△25.6%	15,205
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	9,148	5,919	△3,229	△35.3%	5,345
1株当たり四半期(当期)純利益	414.99円	268.52円	△146.47円	△35.3%	242.50円
ROA(総資産経常利益率)	8.2%	6.5%	—	△1.7ポイント	7.7%
ROE(自己資本当期純利益率)	9.2%	6.0%	—	△3.2ポイント	4.1%
為替(\$、元)	\$=¥111.15 元=¥16.60	\$=¥108.66 元=¥15.60		¥△2.49 ¥△1.00	\$=¥110.93 元=¥16.54
ナフサ価格	52,100円/k1	42,200円/k1		△9,900円/k1	49,400円/k1

(注) 四半期のROA及びROEは、年換算しております。

② セグメント別の概況

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		増減		前連結会計年度	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
生活・健康	43,110	1,270	40,510	1,061	△2,599	△209	55,293	1,176
石油・輸送機	32,252	2,315	32,378	2,624	126	308	43,109	3,059
プラスチック・繊維	16,785	2,681	16,371	2,192	△414	△489	22,169	3,388
情報・電気電子	16,956	3,006	15,873	2,075	△1,082	△930	22,761	4,003
環境・住設	14,090	922	12,594	763	△1,496	△158	18,264	1,292

<生活・健康産業関連分野>

生活産業関連分野は、液体洗濯洗剤用界面活性剤の販売が横ばいとなり、ポリエチレングリコールの販売が国内外ともに低調であったことから、売り上げは低調となりました。

健康産業関連分野は、主力の高吸水性樹脂の販売が大幅に減少し、低調な売り上げとなりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は405億1千万円(前年同期比6.0%減)、営業利益は10億6千1百万円(前年同期比16.5%減)となりました。

<石油・輸送機産業関連分野>

石油・輸送機産業関連分野は、自動車内装表皮材用ウレタンビーズが高機能品の採用車種の増加により売り上げを伸ばしたものの、潤滑油添加剤及び自動車シートなどに使われるポリウレタンフォーム用原料の販売が伸びず、横ばいで推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は323億7千8百万円(前年同期比0.4%増)、営業利益は26億2千4百万円(前年同期比13.3%増)となりました。

<プラスチック・繊維産業関連分野>

プラスチック産業関連分野は、永久帯電防止剤の販売が横ばいで推移しました。また、樹脂改質剤の販売が低調となりましたが、塗料コーティング用薬剤・添加剤の販売が好調であったため、売り上げは横ばいで推移しました。

繊維産業関連分野は、炭素繊維用薬剤が需要増により売り上げを伸ばしましたが、合成皮革・弾性繊維用ウレタン樹脂、タイヤコード糸等の製造時に使用される油剤の中国向け輸出が米中輸出関税問題の影響等を受け低調に推移したため、売り上げは大幅減となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は163億7千1百万円(前年同期比2.5%減)、営業利益は21億9千2百万円(前年同期比18.2%減)となりました。

<情報・電気電子産業関連分野>

情報産業関連分野は、粉砕トナー用バインダーの販売が横ばいで推移しましたが、重合トナー用ポリエステルビーズがユーザーの在庫調整により減少し、低調な売り上げとなりました。

電気電子産業関連分野は、電子材料用粘着剤の需要が大幅に増加しましたが、アルミ電解コンデンサ用電解液の販売が低調に推移したことにより、売り上げは低調となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は158億7千3百万円(前年同期比6.4%減)、営業利益は20億7千5百万円(前年同期比31.0%減)となりました。

<環境・住設産業関連分野他>

環境産業関連分野は、高分子凝集剤の市況が引き続き低迷し、その原料であるカチオンモノマーも売り上げが伸びず、低調となりました。

住設産業関連分野は、建築シーラント用原料が、海外向け売り上げを伸ばしたものの、国内向けが低調に推移し、家具・断熱材などに用いられるポリウレタンフォーム用原料も売り上げが減少したため、低調な売り上げとなりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は125億9千4百万円(前年同期比10.6%減)、営業利益は7億6千3百万円(前年同期比17.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、前連結会計年度末に比べて68億4千6百万円減少し1,867億8千3百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べて25億1千9百万円増加し1,351億4千2百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末から3.7ポイント増加し70.5%となりました。

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末残高と比較し10億4千8百万円減少(前年同期は17億5千2百万円減少)し、当第3四半期連結会計期間末残高は181億3百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、124億3千8百万円(前年同期は99億2千1百万円の増加)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益85億5千1百万円、減価償却費67億9千4百万円、売上債権の減少38億1千3百万円などによる資金の増加が、法人税等の支払額52億7千6百万円などによる資金の減少を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、82億4千4百万円(前年同期は96億4千8百万円の減少)となりました。これは、固定資産の取得に67億8千3百万円を支出したことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、51億2千4百万円(前年同期は19億4千5百万円の減少)となりました。これは配当金の支払額29億6千9百万円、長期借入金の返済による支出12億5千2百万円、短期借入金の減少10億2百万円(純額)などの資金の減少などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、2019年9月に公表した連結業績予想を下回って推移しておりますが、景気動向ならびに為替・原油相場などの先行きが不透明な状況であることから、通期業績予想を据え置くこととしております。

なお、2019年9月に公表した連結業績予想に対する当第3四半期累計業績の進捗率は、下表の通りです。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
連結業績予想	160,000	12,500	13,000	8,500
(進捗率(%))	(73.6)	(69.7)	(70.8)	(69.6)
前期実績(2019年3月期)	161,599	12,919	15,205	5,345

※業績予想は発表日時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,151	18,103
受取手形及び売掛金	47,223	43,217
電子記録債権	2,037	2,082
商品及び製品	15,387	15,361
半製品	3,765	3,980
仕掛品	492	81
原材料及び貯蔵品	5,372	5,178
その他	1,663	1,367
貸倒引当金	△38	△34
流動資産合計	95,053	89,339
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	18,533	18,067
機械装置及び運搬具(純額)	31,336	29,446
土地	8,900	8,860
建設仮勘定	994	1,769
その他(純額)	2,560	2,482
有形固定資産合計	62,324	60,625
無形固定資産		
ソフトウェア	1,255	1,250
その他	1,160	1,111
無形固定資産合計	2,416	2,362
投資その他の資産		
投資有価証券	28,864	27,993
長期貸付金	984	1,989
繰延税金資産	452	381
退職給付に係る資産	1,611	1,658
その他	1,952	2,461
貸倒引当金	△28	△29
投資その他の資産合計	33,835	34,455
固定資産合計	98,577	97,444
資産合計	193,630	186,783

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,248	21,070
電子記録債務	7,402	6,563
短期借入金	6,221	5,207
1年内返済予定の長期借入金	1,964	1,400
未払費用	3,542	3,172
未払法人税等	3,137	255
賞与引当金	2,113	1,162
役員賞与引当金	114	81
営業外電子記録債務	945	834
その他	4,834	3,742
流動負債合計	52,524	43,491
固定負債		
長期借入金	3,800	3,100
繰延税金負債	3,044	3,108
株式報酬引当金	77	160
退職給付に係る負債	76	78
その他	1,485	1,701
固定負債合計	8,482	8,150
負債合計	61,007	51,641
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,051	13,051
資本剰余金	12,290	12,264
利益剰余金	98,350	101,284
自己株式	△5,856	△5,855
株主資本合計	117,836	120,743
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,263	10,274
為替換算調整勘定	1,189	647
退職給付に係る調整累計額	82	56
その他の包括利益累計額合計	11,535	10,978
非支配株主持分	3,251	3,419
純資産合計	132,623	135,142
負債純資産合計	193,630	186,783

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	123,194	117,728
売上原価	96,090	91,467
売上総利益	27,104	26,260
販売費及び一般管理費	16,907	17,542
営業利益	10,196	8,717
営業外収益		
受取利息	36	64
受取配当金	761	642
持分法による投資利益	1,115	53
不動産賃貸料	265	267
為替差益	210	—
その他	130	130
営業外収益合計	2,519	1,159
営業外費用		
支払利息	93	75
不動産賃貸原価	78	78
たな卸資産廃棄損	56	99
為替差損	—	259
その他	115	154
営業外費用合計	344	668
経常利益	12,371	9,208
特別利益		
固定資産売却益	35	—
投資有価証券売却益	923	160
受取保険金	44	12
特別利益合計	1,004	173
特別損失		
固定資産売却損	15	—
固定資産除却損	600	830
その他	5	—
特別損失合計	621	830
税金等調整前四半期純利益	12,754	8,551
法人税等	3,354	2,529
四半期純利益	9,400	6,022
非支配株主に帰属する四半期純利益	251	102
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,148	5,919

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	9,400	6,022
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,444	11
為替換算調整勘定	△190	△687
退職給付に係る調整額	△38	△25
その他の包括利益合計	△2,673	△701
四半期包括利益	6,726	5,320
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,561	5,363
非支配株主に係る四半期包括利益	165	△42

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,754	8,551
減価償却費	6,719	6,794
固定資産除却損	600	830
のれん償却額	100	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△721	△949
退職給付に係る資産負債の増減額	△164	△82
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	20	—
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△22	△32
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	48	86
受取利息及び受取配当金	△797	△706
支払利息	93	75
持分法による投資損益 (△は益)	△1,115	△53
投資有価証券売却損益 (△は益)	△923	△160
売上債権の増減額 (△は増加)	△336	3,813
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,497	203
仕入債務の増減額 (△は減少)	160	△1,892
その他	△32	△144
小計	10,886	16,333
利息及び配当金の受取額	2,000	1,456
利息の支払額	△96	△74
法人税等の支払額	△2,869	△5,276
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,921	12,438
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△9,279	△6,783
有形固定資産の売却による収入	64	101
投資有価証券の取得による支出	△5	△5
投資有価証券の売却による収入	975	239
長期貸付けによる支出	△651	△1,024
その他	△752	△771
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,648	△8,244
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,437	△1,002
長期借入金の返済による支出	△1,508	△1,252
自己株式の純増減額 (△は増加)	△5	△2
配当金の支払額	△2,528	△2,969
非支配株主への配当金の支払額	△340	△350
非支配株主からの払込みによる収入	—	533
その他	—	△81
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,945	△5,124
現金及び現金同等物に係る換算差額	△80	△118
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,752	△1,048
現金及び現金同等物の期首残高	17,377	19,151
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,625	18,103

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より一部の連結在外子会社についてIFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、借手は原則すべてのリースについて資産及び負債を認識することとしました。

本基準の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康 産業関連分 野	石油・輸送 機産業関連 分野	プラスチ ック・織 維産業関連 分野	情報・電 気電子産 業関連分 野	環境・住設 産業関連分 野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	43,110	32,252	16,785	16,956	14,090	123,194	—	123,194
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	4	—	40	45	△45	—
計	43,110	32,252	16,790	16,956	14,131	123,240	△45	123,194
セグメント利益	1,270	2,315	2,681	3,006	922	10,196	—	10,196

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康 産業関連分 野	石油・輸送 機産業関連 分野	プラスチ ック・織 維産業関連 分野	情報・電 気電子産 業関連分 野	環境・住設 産業関連分 野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	40,510	32,378	16,371	15,873	12,594	117,728	—	117,728
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	47	47	△47	—
計	40,510	32,378	16,371	15,873	12,641	117,775	△47	117,728
セグメント利益	1,061	2,624	2,192	2,075	763	8,717	—	8,717

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

<参考>

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	94,360	4,889	21,195	2,748	123,194	—	123,194
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,691	—	1,332	51	7,075	△7,075	—
計	100,051	4,889	22,527	2,800	130,270	△7,075	123,194
営業利益(又は営業損失)	10,017	156	684	△727	10,130	66	10,196

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	89,068	5,329	18,274	5,055	117,728	—	117,728
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,587	—	1,584	31	7,203	△7,203	—
計	94,656	5,329	19,859	5,086	124,931	△7,203	117,728
営業利益(又は営業損失)	8,710	224	556	△775	8,715	1	8,717

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

(単位:百万円)

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	37,805	(21,272)	5,803	4,703	48,312
II 連結売上高	—	(—)	—	—	123,194
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	30.7	(17.3)	4.7	3.8	39.2

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	36,827	(22,418)	6,937	1,737	45,502
II 連結売上高	—	(—)	—	—	117,728
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	31.3	(19.0)	5.9	1.5	38.7

(注) 1. 海外売上高は、当社(単体)及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) アジア : 韓国、中国、インドネシア、インド、タイ 他

(2) アメリカ : 米国、メキシコ、ブラジル 他

(3) その他の地域 : オーストラリア、ヨーロッパ、ロシア、中東 他

3. 補足情報

四半期ごとの連結業績推移

前連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (2018年4月～6月)	第2四半期 (2018年7月～9月)	第3四半期 (2018年10月～12月)	第4四半期 (2019年1月～3月)	累計 2019年3月期
売上高	41,293	40,664	41,237	38,404	161,599
営業利益	3,590	3,200	3,405	2,723	12,919
経常利益	4,654	3,924	3,792	2,833	15,205
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,170	2,778	3,200	△3,802	5,345
四半期包括利益又は 包括利益	4,164	4,430	△1,868	△7,486	△760

当連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (2019年4月～6月)	第2四半期 (2019年7月～9月)	第3四半期 (2019年10月～12月)	伸び率(%)	
				前年同期(3Q)比	前四半期(2Q)比
売上高	39,277	38,671	39,779	△3.5	2.9
営業利益	2,905	3,000	2,811	△17.5	△6.3
経常利益	2,898	2,995	3,313	△12.6	10.6
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	1,794	1,998	2,126	△33.5	6.4
四半期包括利益又は 包括利益	1,021	729	3,569	—	389.1